



# 羅針盤

第13号  
2018.12.13

## 心に響いた時間 ~共生学習~

道徳の時間と12月10日(月)11日(火)に、「共に生きてゆく社会を考える学習」の集中実践に取り組みました。

これから卒業までの数か月、自分のことで精一杯になっていくだろう今だからこそ  
君たちに失ってほしくない「友と深くつながる大切な気持ち」を一緒に考えられた有意義な時間だった。

11日には中嶋さんのお母さんのお話を直接聞かせていただくことができ  
家族のさっちゃんへの思いや期待、お母さんの気づき、葛藤、喜び…

そして私たちへの感謝の言葉と願いを聞かせていただくなど、とても充実した内容で心に響きました。  
お母さんはさっちゃんの障がいを個性として受け止め、日々強く成長している姿を頼もしく感じられているんだ！と思いました。

知らなかったことが多く、深く考えることのできた今回の集中実践を「わかった」「納得できた」で終わらせず  
“共生”的意味を深くとらえ、障がいを持ち生活する人との関係だけではなく  
「このこともそうだったんだー、じゃあやってみよう！」と周りのことを考え、次のアクションを起こして欲しい。

残り少ない学校生活 「あー、あの時にこうしておけば良かった…」って悔いを残さないためにも！

### 12月行事予定

日	曜	学 校 行 事	学 年 行 事	給食
17	月	期末懇談(全学年 50×4+総) 全校集会 月③④⑤⑥		○
18	火	期末懇談(全学年 50×4+総) 火③④⑤⑥		○
19	水	期末懇談(全学年 50×4+総) 水①②③④		○
20	木		木③④⑤⑥	○
21	金		金①②③④	○
22	土			
23	日	天皇誕生日		
24	休	振替休日		
25	火	終業式 油引き		



### 1月行事予定

7	月	始業式		×
8	火	第5回実力テスト①	第5回実力テスト① 1国 2社	×□
9	水	第5回実力テスト②	第5回実力テスト② 1理 2英 3数	×□
10	木	木①③④⑤⑥	木②カット	○
11	金			○
12	土			
13	日			
14	祝			
15	火			○
16	水			○
17	木	②道 授業調整		○
18	金	⑥総 授業調整		○
19	土			
20	日			
21	月	①特 授業調整		○
22	火			○
23	水	学年末テスト① 1国 2数 3保体		×
24	木	学年末テスト② 1英 2技家 3音	④私立出願事前指導	×
25	金	学年末テスト③ 1理 2社	私立一斉出願 (要:弁当)	×



# 共に学び・共に育ち・共に生きる

共生学習感想より

みんなが幸せに過ごすには周りが支えていかないといけない。

1組 男

さっちゃんが4歳の頃に立てた時の感動が伝わった。

2組 男



共生社会をつくるために、自分ができることはできない人に教えてあげ、できないことは教えてもらい協力することが大事だと思った。 3組 女

さっちゃんと学校におれるのは後少しだけ…。仲良くしていきたいです。 2組 男

これからは自分だけを考えるのではなく周りの人に思いやりの心をもって共生していきたいです。 2組 女

障がいがある人に偏見を持っている人にそれは違うと教えていく。これが本当の共生だと考えました。 2組 男

両親が地域の学校に通わせるのは一番心配だったと思います。その心配をなくすのが私たちにとってできることだと思います。 3組 女

障がいがあってもみんなと同じように学校に通えるのが当たり前になってほしいなと思いました。 1組 女

45期生がさっちゃんを1人の仲間だと思い、行事でみんなさっちゃんを支えてきて、障がい児だからといって、特別なことはなくみんなと同じ環境で過ごしてこれたことがよかったです。 3組 女



人のことを考えて行動して他者を意識することが大事だと思いました。 3組 男

私は誰かを支えられるになりたいと思いました。中学校を卒業したらもっと関わる人が増える。だからこそ、人の思っていることを感じとれるようになりたいです。 1組 女



自分の行動や言動を改めて確認しようとしました。 1組 女

たとえ目が見えなくても、耳が聞こえなくても、コミュニケーションを取ろうとする気持ちがあれば理解し合えるものだと思った。 1組 男